

令和5年度 上田市立東小学校 学校自己評価シート

学校目標	めざす子ども像	
よく気づき よく考え よく働き 進んで学ぶ子ども	1 自分で気づき 自分で考え 進んで学ぶ子ども(自主性) 2 よく働き 最後までやりぬく子ども(意志力) 3 手足を動かし 進んで体を鍛え 頭を働かせ 豊かに感じとれる子ども(豊かな情操) 4 一人一人のよさを認め 助け合える子ども(共生) 5 安全に気をつけ 進んで身体をきたえる子ども(健康安全)	
今年度の重点目標(重点活動)		
「つながっている ことが実感できる 幸せな学校」 ～響く「あいさつ」 輝く「笑顔」として 「成長」と「自信」～	探究的な学習による 学びの質の高まりを 実感できる授業	○聴き合い 伝え合って 学びをつなげる ○じっくり考え しっかり書いて 学びをつなげる
	挨拶・思いが響き合い 人や物を大切にす 心が育つ学校	○あいさつと返事で人と人の心をつなげる ○よさやちがいを認め合いながらつなげる
	健やかでたくましい 身体に育つ安全で 活力がある学校	○体づくりで健やかさとたくましさにつなげる ○気づき清掃の推進で奉仕の心につなげる

総合評価					
成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

領域	対象	評価項目	評価の観点
教育活動	学び合い	聴き合い 伝え合って 学びをつなげる	・ペアやグループでわからないことや互いの考えを聴き合い、自分たちの考えを深め合う学習場面を設定しているか。 ・自分の考えを相手にわかるように伝えるために、わかりやすい伝え方の指導をしたり、伝えようとする場面を設定したりしているか。
		じっくり考え しっかり書いて 学びをつなげる	・「学習問題」「まとめ」を板書計画に位置づけ、授業の流れがわかる板書の工夫ができたか。 ・学んだ内容を書いたり、学び方を振り返ったりする時間を確保し、子どもの考えの変容や定着状況を確認しているか。
	響き合い	あいさつと返事で人と人の心をつなげる	・積極的な声がけや児童会との連携で、相手に伝わる気持ちのよい挨拶を自覚させ、快適な学校生活に向けて取り組んでいるか。 ・「はい」で反応するつながりのよさを実感させる雰囲気作りを進んで行っているか。
		よさやちがいを認め 合いながらつなげる	・「プラス言葉」を使い、「寛容」の気持ちで折り合いをつける人権感覚を育てたり、よさを全体に広げたりすることをしているか。 ・違いを認め合いながら、学年や学級の枠を越えて、つながり合う交流活動の機会を設けているか。
	磨き合い	体づくりで健やかさと たくましさにつなげる	・子どもたちが体を動かすことのよさを体感したり、新たなことに挑戦したりして、成長や自信に結びつく取組ができたか。 ・めあてをもって継続的に校庭や体育館で運動に親しんだり、体力向上に取り組めたりすることができたか。(マラソンや縄跳び等)
		気づき清掃の推進で 奉仕の心につなげる	・「時間いっぱい/すみずみまで/ひざつき」の清掃等、具体的な清掃の方法を指導し、自分から気づいて前よりきれいにすることで、協働することのよさや奉仕の大切さを意識させることができたか。
学校運営	地域との連携	地域学習とキャリア教育で地域とつなげる	・生活科、社会科、総合的な学習等で地域学習を位置付けて、地域の人、もの、ことと関わり合える授業づくりができたか。 ・地域の名人、達人を授業に招き、地域のよさ、人のすばらしさを学んだり、自分の生き方を考えたりする機会となったか。
		共に学校を拓き 信頼関係をつなげる	・学校、学年、学級だよりや学校ホームページ、オクレンジャーでのメール送信等を通して、学校での子どもたちの学びの様子や家庭連絡を保護者や地域に発信することができたか。またうれしかったことや心配なことなど個別に連絡を取ったりすることができたか。
	教職員の姿勢	教職員集団を学びと 成長へとつなげる	・温かな眼差しで、子どもの変容をゆっくりと待ち、子どもと共に学び、共に成長することができているか。 ・何事も新しい発想で、前向きに、一歩でも前進しようと挑戦を試みようとしているか。
		あらゆる垣根を越えて チームによる支援 体制へとつなげる	・子どもたちを常に複数の眼差しで見守り、多面的多角的な捉えで児童理解を深め、よさや可能性を引き出すようにしているか。 ・自分を学級を学年を拓き、喜びや達成感を分かち合い、つながり合いながらチームで支援できるようにしているか。

成果と課題	A	B	C	D	改善策・向上策

※評価基準 A…達成できた B…おおむね達成できた C…やや達成できなかった D…達成できなかった